

議案第18号

現業職員の給与に関する規則の一部改正について

現業職員の給与に関する規則の一部を改正する規則について、別紙のとおり提出します。

平成27年3月16日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

現業職員の給与に関する規則の一部を改正する規則

現業職員の給与に関する規則（昭和32年鳥取県教育委員会規則第9号）の一部を次のように改正する。

別表第1を次のように改める。

別表第1（第2条関係）

職員の区分	職務の級	1級	2級	3級
	号給	給料月額	給料月額	給料月額
再任用職員		円	円	円
以外の職員	1	137,600	187,700	223,900
	2	138,700	189,500	225,500
	3	139,900	191,300	227,100
	4	141,000	193,100	228,700
	5	142,100	194,700	230,300
	6	143,200	196,500	232,000
	7	144,300	198,300	233,600
	8	145,400	200,100	235,200
	9	146,500	201,800	236,800
	10	147,900	203,600	238,400
	11	149,200	205,400	240,000
	12	150,500	207,200	241,600
	13	151,800	208,600	243,200
	14	153,300	210,400	244,700
	15	154,800	212,100	246,200
	16	156,400	213,900	247,700
	17	157,700	215,600	249,200
	18	159,200	217,300	251,100
	19	160,700	219,000	252,900
	20	162,200	220,600	254,700
	21	163,600	222,200	256,400
	22	166,300	223,900	258,300
	23	168,900	225,600	260,200
	24	171,500	227,200	261,900
	25	174,200	228,700	263,900
	26	175,900	230,300	265,800
	27	177,600	231,800	267,600
	28	179,300	233,200	269,500
	29	180,800	234,600	271,200
	30	182,600	235,800	273,100
	31	184,400	237,000	275,000
	32	186,100	238,300	276,800
	33	187,700	239,600	278,500
	34	189,200	241,000	280,400
	35	190,700	242,300	282,200
	36	192,200	243,600	284,100
	37	193,500	244,600	285,800

38	194,800	246,100	287,500
39	196,100	247,700	289,300
40	197,400	249,200	291,100
41	198,700	250,600	292,800
42	200,000	252,000	294,500
43	201,300	253,400	296,200
44	202,600	254,800	297,800
45	203,800	256,000	299,500
46	205,100	257,300	301,200
47	206,400	258,700	302,800
48	207,700	260,100	304,500
49	208,800	261,400	305,700
50	209,900	262,500	307,200
51	211,000	263,800	308,800
52	212,100	265,100	310,400
53	213,300	266,200	312,000
54	214,300	267,300	313,600
55	215,300	268,600	315,200
56	216,300	269,900	316,700
57	217,100	271,000	318,200
58	218,100	272,000	319,400
59	219,000	273,100	320,600
60	220,000	274,200	321,800
61	220,800	275,400	322,500
62	221,800	276,400	323,400
63	222,800	277,300	324,200
64	223,800	278,300	325,000
65	224,500	279,100	325,900
66	225,500	280,000	326,300
67	226,500	280,800	327,000
68	227,600	281,700	327,800
69	228,400	282,700	328,600
70	229,200	283,500	329,300
71	230,000	284,300	330,000
72	230,800	285,100	330,700
73	231,600	285,900	331,200
74	232,300	286,400	331,800
75	233,000	286,800	332,300
76	233,700	287,300	332,900
77	234,400	287,400	333,200
78	235,200	287,800	333,700
79	236,000	288,000	334,100
80	236,800	288,400	334,600
81	237,500	288,600	335,000
82	238,200	288,800	335,500

83	238,900	289,200	336,000
84	239,600	289,500	336,500
85	240,300	289,800	336,800
86	241,000	290,100	337,200
87	241,700	290,400	337,700
88	242,400	290,800	338,100
89	243,100	291,100	338,400
90	243,600	291,500	338,800
91	244,100	291,800	339,300
92	244,600	292,200	339,700
93	244,900	292,300	339,900
94		292,500	340,300
95		292,900	340,800
96		293,300	341,200
97		293,500	341,300
98		293,800	341,800
99		294,200	342,200
100		294,600	342,500
101		294,800	342,800
102		295,100	343,200
103		295,500	343,600
104		295,800	344,000
105		296,000	344,500
106		296,300	344,900
107		296,700	345,300
108		297,000	345,700
109		297,200	346,200
110		297,600	346,600
111		298,000	346,900
112		298,300	347,200
113		298,400	347,700
114		298,700	348,100
115		299,000	348,500
116		299,400	348,800
117		299,600	349,200
118		299,800	
119		300,100	
120		300,400	
121		300,800	
122		301,000	
123		301,300	
124		301,600	
125		301,900	
再任用職員	185,400	212,900	

備考 この表に定める給料月額に1,000分の979を乗じて得た額（その額に50円未満の端数が生じたときはこ

れを切り捨て、50円以上100円未満の端数が生じたときはこれを100円に切り上げるものとする。)を給料月額とする。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。

(施行日前の異動者の号給の調整)

- 2 この規則の施行の日(以下「施行日」という。)前に職務の級を異にして異動した職員及びこれに準ずるものとして教育委員会が定める職員の施行日における号給については、その者が施行日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、教育委員会の定めるところにより必要な調整を行うことができる。

(給料の切替えに伴う経過措置)

- 3 施行日の前日から引き続き給料表の適用を受ける職員で、その者の受ける給料月額が同日において受けていた給料月額(施行日の前日において現業職員の給与に関する規則等の一部を改正する規則(平成24年鳥取県教育委員会規則第3号)附則第2項の規定を受けていた職員にあっては、平成28年4月1日以後は、同項の規定の適用がなかったとした場合に施行日の前日において受ける給料月額)に達しないこととなるもの(教育委員会が定める職員を除く。)には、平成31年3月31日までの間、給料月額のほか、その差額に相当する額を給料として支給する。
- 4 施行日以降に新たに給料表の適用を受けることとなった職員について、任用の事情等を考慮して前項の規定による給料を支給される職員との権衡上必要があると認められるときは、当該職員には、教育委員会の定めるところにより、同項の規定に準じて、給料を支給する。